

山際経済再生相更迭

旧統一教会接点で後手対応



山際大志郎氏

野党は「判断が遅すぎる」と批判を強めた。=関連③

面、論説①面

山際氏は首相が掲げる「新しい資本主義」や、新型コロナウイルス対策も担当する重要な閣僚の一人。教団

トップの韓鶴子総裁と対面

摘を受けてから認める「後

手対応」を繰り返し、与党

内からも批判が出ていた。

首相は「任命責任は当然

感じている」と述べた。政

府は二十四日夜、持ち回り

閣議で辞任を決定した。二

十五日夕方に皇居で新聞僚

の認証式を執り行つ段取り

だ。首相は、山際氏から「国

会審議に支障を來すのは本

不祥事による閣僚辞任は初

めて。内閣支持率が低迷す

る首相には打撃となつた。

意ではない」として辞任の

申し出があつたと説明。了

承した理由に関して「経済

対策や補正予算、旧統一教

会の被書者救済などに専念

する」ことを最優先するため

だと語った。

二十四日の参院予算委員

会で山際氏交代も視野に検

討しているとの一部報道を

否定したが、「今、予算委の

質疑の最中だ。まやは政府

として質問に丁寧に答えて

いる」とも述べており、政

府関係者は「予算委を混乱

させないためだった」と解

説した。

山際氏は辞表提出後、自

身の説明について「後追い

になり、政権に迷惑をかけ

た」と強調。衆院議員は辞

めない意向を示した。

岸田文雄首相は二十四日夜、官邸で山際大志郎経済再生担当相から辞表を受け取り受理した。世界平和統一家庭連合（旧統一教会）との接点が相次いで発覚し、野党の追及が厳しくなる中、事実上の更迭に踏み切った形だ。首相は記者団に山際氏の後任を二十五日に発表すると表明した。昨年十月の岸田政権発足後、不祥事による閣僚辞任は初めて。内閣支持率が低迷する首相には打撃となつた。